

あらかわよんちょうめ 散歩

vol.096

あらかわよんちょうめ 荒川四丁目

町屋駅から宮地の交差点方面に広がる4丁目。住宅街が中心ですが、歩き回ってみると面白い発見があるエリアでもあります。江戸時代からある寺院や子育て地藏尊などもあり、この辺りは昔から集落が開けていたことがうかがえます。



今月のエリアウォーク
9560歩
細い路地のある住宅街で下町風情が楽しめる

プリン公園のトラ君。ゆるい表情が◎

花の木

荒川中央通りという案内柱を発見!

雲錦堂 深津扇子店

第二峡田小学校前

恐竜の駅

荒川四丁目児童遊園

宮地

観音寺

明法通り

荒川三丁目

荒川立荒川図書館

密蔵院

真言宗豊山派の寺院。三河島大師として親しまれ、江戸の霊場として賑わいを見せていたそう

六地藏

庚申塚があった所。庚申塔のほか大日如来や地藏も並ぶようになり、六地藏と呼ばれている

TCN荒川センタービル

2015年7月にオープンした東京ケーブルネットワークの保守の要を担うビル

1 colifer

〒荒川区荒川4-49-6
TEL10:00~13:00ごろ
(日によって異なる)
※不定休
(詳しくはFacebookを参照)

2 マミーズ・アン・スリール荒川工房

〒荒川区荒川4-2-6
TEL10:00~15:00ごろ
(日によって異なる)
※不定休

3 トラットリア SUN

〒荒川区荒川4-11-2
TEL03-3806-5835
TEL11:00~14:00LO
17:00~21:00LO
※火

4 Coffee Beans ハミング

〒荒川区荒川4-56-5
TEL03-6806-5931
TEL9:30~19:00
※第1日・第3水

5 みよし

〒荒川区荒川4-14-4
TEL03-3801-3212
TEL17:00~23:00
※無休

雲錦堂 深津扇子職人 5代目 深津 佳子さん

シンプルの中に遊び心のある図柄が魅力の江戸扇子

私は江戸末期創業の扇子職人の5代目になります。派手な色柄で雅やかな京扇子に対して、あっさり系で遊び心のある、粋で洒落な江戸好みの図柄の扇子を江戸扇子と呼びます。京友禅と江戸小紋のような…着物と一緒にですね。京都では絵付けや折り、付けを分業しているのに対し、江戸扇子は全ての作業工程を職人が一人でやるのが特徴。デザインはもちろん、和紙の選定、色引き(柿渋などで紙にベースの色をつける作業)、折り、地紙と扇骨を1つにする付けなど、とにかく作業範囲が広いんです。最近材料の竹や和紙の品質が落ちていて、それをどうカバーするかという余計な手間も増えてます(笑)。でも逆に一人で仕立てるからこそ、実験的な試みができる楽しさもあります。江戸扇子を作る職人も減ってきましたが本物の良さ、職人仕事の妥協のなさ、その技術や価値を知っていただき、江戸扇子を手にとりたただけたらと思います。7月の「あらかわの伝統技術展」にも出展しますので、ぜひいらしてください。

↑あわせる竹の材質や塗りによって出来上りの表情がガラリと変わる

↑3枚合わせの和紙の真ん中を裂き、竹を差し込むスペースを作る“中差し”

雲錦堂 深津扇子店
〒荒川区荒川4-31-8 TEL03-3807-6886
※訪れる際には要電話予約

3 トラットリアSUN

本格イタリアンを“荒川価格”でどうぞ!

六本木でレストランを営んでいた魚崎さんが「下町でカウンター越しに会話ができるお店をやりたい」と2年半前にオープン。ドルチェまですべてシェフが自ら手がけている。ランチはパスタなどにスープ、オードブル、ドルチェ付きでなんと980円。

ランチは全部で5種類。2つの味が楽しめる2色パスタ980円

→シェフと一緒に研鑽を積み、飲食業歴40年という魚崎良幸オーナーシェフ

4 Coffee Beans ハミング

厳選された珈琲豆を香り高い自家焙煎で

グアテマラやコスタリカなど、オーナー夫妻が厳選したさまざまな国の20種のスペシャルティコーヒーと4種類のブレンドが並ぶ。毎日生豆を少量ずつ焙煎しているため、香り豊かで味わい深いコーヒーが楽しめる。店内にはカフェスペースもあり。

↑ハミングブレンドは1杯300円。各種コーヒーもハンドドリップで味わえる

→コーヒーに詳しくなくても大丈夫。豊富な知識を持つ吉田さん夫妻が教えてくれる

1 colifer

オーダーメイドもできる 手描きTシャツのアトリエ

今年2月にオープンした、イラストレーターが店主でTシャツやバッグ、靴などに手描きでイラストを描いてくれる店舗兼アトリエ。展示品の購入のほか、図柄をオーダーしたり、アイテムの持ち込みもOK。

↑Tシャツは3,000円〜。こちらは5,700円、バッグ1,500円

→モダンバレエの先生でもある多才な店主・ツルカイチハルさん

2 マミーズ・アン・スリール荒川工房

アップルパイの名店 「マミーズ」の工房

今やデバ地下でも大人気の「マミーズ」の全商品を作っている工房がこちら。美味しさの秘訣は、国産果実にこだわったハンドメイド仕上げにあり。運が良ければ製造過程で出たアウトレット品が購入できるかも。

↑普段はフジを使用。紅玉を使ったアップルパイが食べられるのは今だけ!

→手際よくパイを仕上げている、社長の横川美枝子さん

5 みよし

これぞ下町の味! 住宅街の“お好み&居酒屋”

35年続いたお好み焼き店を1年半前にリニューアル。お好み焼きやもんじゃのほか、大山地鶏を使った焼鳥や新鮮なお刺身など豊富な居酒屋メニューも楽しめるように。「お客さんが食べたいものは何でも作る」という心意気が下町らしくていい。

↑お肉も魚介も全部入ったスペシャル、みよし玉天680円

→親子でお店を切り盛りしている、亀田唯史さんと由美子さん

TOPIC お散歩好きにはありがたい「まちの駅」 荒川四丁目に「恐竜の駅」を発見!

「道の駅」ならぬ「まちの駅」をご存知ですか? 全国的な試みで荒川区にも35カ所あり、トイレを借りたり、休憩したり、町の情報を聞いたりすることができます。不動産業を営む小林さんが「恐竜の駅」をはじめたのは6年前。店舗の奥には恐竜模型が並び休憩スペースが。「商店街で買い物するみたいに、ちょっと立ち寄って話せる場所があると町に人のネットワークができるでしょ。人と人が出会う起点、情報ステーションになればと思って」なぜ恐竜なのか?それは訪れた際に聞いてほしい。

恐竜の駅(小林商事株式会社)
〒荒川区荒川4-25-8 / TEL03-3806-6040
TEL9:30~18:00 / 土日

→さすがは不動産屋!地域のごことに精通している小林清三郎さん

歴史 徳川将軍が訪れた 鷹狩に所縁のある観音寺

江戸時代、三河島付近は鶴の飛来地で、将軍が鷹狩に訪れるため、それに備えて鶴の餌付けが行われていたそうです。獲物の中でもとりわけ鶴は珍重され、これを目的とする将軍の鷹狩は「鶴お成り」と称され、捕らえた鶴は天皇に献上されるのが慣例でした。三河島に将軍が鷹狩に来ると、観音寺か法界寺が御膳所(昼食をとったりする休憩所)となりました。土地の名産を献上するという慣わしの通り、名産の「三河島菜」を献上していたそうです。

観音寺
〒荒川区荒川4-5-1
TEL03-3891-5396